

応用物理学会

第82回秋季学術講演会シンポジウム 放射線分科会

「放射線計測技術および材料の現状と最新動向」

2021年9月11日（土） 13:30~17:30 現地&オンライン開催

放射線を利用した医療用・産業用検査装置のパラダイムシフトを引き起こす
検出器の高性能化・撮像技術の進化について、ご講演頂き議論の場を設けます。

招待講演者（敬称略，仮題）

◆青木 徹／静岡大学

半導体検出器におけるフォトン・電荷カウンティング読み出し信号処理

◆中野 貴之／静岡大学

III族窒化物半導体を用いた中性子検出器の開発

◆人見 啓太郎／東北大学

TlBr結晶を用いた放射線検出器開発

◆上野山 聡／浜松ホトニクス

微小光学素子を用いた光検出器の性能向上について

◆上杉 健太郎／高輝度光科学研究センター

放射光での放射線検出器応用

◆照井 裕二／東芝ナノアナリシス

最近のX線イメージングの産業応用事例

世話人：田邊 晃一（島津製作所） 中内 大介（奈良先端大） 福田 由美（東芝）

問い合わせ先：tanabe@shimadzu.co.jp